

1. 閉区間 $[a, b]$ で定義された関数 f が定積分可能であることを説明せよ。ただし、少なくとも次の語句を定義して含めること。

分割, 分割の幅, リーマン和

次の 5 題から 4 題を選択して答えよ。

2. f は $[a, b]$ 上連続な関数とする。 $F(x) = \int_a^x f(t)dt$, $a < x < b$ で F を定めるとき, F は f の原始関数であることを示せ。
3. 定積分 $\int_e^{e^2} x(\log x)^2 dx$ を求めよ。
4. 不定積分 $\int \frac{1}{\cos x} dx$ を求めよ。不定積分の任意定数 C は省略してかまわない。
5. 広義積分 $\int_{-\infty}^{\infty} \frac{1}{x^2 + 4} dx$ を求めよ。
6. 曲線 $C : x = r(t) \cos t, y = r(t) \sin t, 0 \leq t \leq 2\pi, r(t) = 1 + \sin t$ を考える。
 - (a) C の概形を描け。
 - (b) C の長さを求めよ。

[略解]

1.

(a) f の単調性から $\sup_{x_{k-1} \leq x \leq x_k} f(x) = f(x_k)$, $\inf_{x_{k-1} \leq x \leq x_k} f(x) = f(x_{k-1})$. よって

$$S_{\Delta} = \sum_{k=1}^m f(x_k)(x_k - x_{k-1})$$
$$s_{\Delta} = \sum_{k=1}^m f(x_{k-1})(x_k - x_{k-1})$$

(b) $S_{\Delta} - s_{\Delta} = \sum_{k=1}^m (f(x_k) - f(x_{k-1}))(x_k - x_{k-1})$ より, $d(\Delta) = \max_{1 \leq k \leq m} (x_k - x_{k-1})$ とおくと, $f(x_k) - f(x_{k-1}) \geq 0$ だから

$$S_{\Delta} - s_{\Delta} \leq d(\Delta) \sum_{k=1}^m (f(x_k) - f(x_{k-1}))$$
$$\leq d(\Delta)(f(x_1) - f(x_0) + f(x_2) - f(x_1) + \cdots + f(x_m) - f(x_{m-1}))$$
$$= d(\Delta)(f(x_m) - f(x_0))$$
$$= d(\Delta)(f(b) - f(a))$$

$d(\Delta) \rightarrow 0$ のとき, $S_{\Delta} - s_{\Delta} \rightarrow 0$ だから f は $[a, b]$ 上定積分可能である.